

まもる通信



活力ある地域社会と人のふれあい
ともにいっしょに



寺田守 後援会だより

発行:寺田守後援会
会長 鈴木昌二
袋井市久能1810-11
TEL:(44) 1351

✉ mamorut@yr.tnc.ne.jp

vol.11
2012年5月



市議会報告

平成24年度予算が成立

平成24年度の袋井市予算が、2月議会で可決されました。予算規模は、一般会計298億1000万円(前年比1.5%増)、特別会計158億7600万円(4.7%増)、企業会計84億2770万円(0.5%増)、総額541億1370万円(2.2%増)となりました。

平成24年度歳入計画 (億円)		
税種	見込	増減
市税	139.5	▲2.3%
市民税個人	42.3	3.9%
市民税法人	12.8	4.1%
固定資産税	64.3	▲6.1%
都市計画税	12.2	▲5.4%
市たばこ税	5.7	18.8%
交付税	28.0	
国・県補助金	48.3	
繰越金	8.4	
市債	39.1	
その他	34.8	
合計	298.1	▲0.5%

予算編成の6つの重点施策

- ① 津波・液状化対策など防災
 - ② 新病院建設など健康づくり
 - ③ 保育所、給食センター整備
 - ④ 新駅舎建設、新東名開通など産業創造
 - ⑤ 観光ルネッサンス事業など観光交流
 - ⑥ 新エネルギー促進
- ほか子育て支援

◎ 平成24年度主な重点予算の概要 ◎

【未来へおくる“安心・安全”】

- 津波避難対策《命山、避難タワー建設》…………… 2億9300万円
- 液状化対策事業《液状化マップ作成など》…………… 390万円
- 家庭内家具等固定推進事業…………… 480万円
- 木造住宅耐震補強助成事業…………… 1億1700万円
- 避難所・救護所等整備事業…………… 4400万円
- 自主防災資機材整備事業(9割補助)…………… 3800万円
- 小中学校地震対策《天井落下、ガラス飛散防止》… 6200万円

【決め細やかな“子育て支援”】

- 子ども医療費助成事業…………… 2億6300万円
- 幼稚園預かり保育事業…………… 3100万円
- 民間保育所 運営補助事業…………… 9億9200万円
- 認証保育所・認可外保育施設補助事業…………… 6700万円
- 新学校給食センター整備事業…………… 3億7000万円

【袋井発の魅力を伝える“観光交流”】

- 全国育樹祭推進事業…………… 350万円
- ふくろい観光ルネッサンス事業…………… 640万円
- 芸術とふれあいまちづくり事業…………… 360万円
- ふくろい特産品宣伝支援事業…………… 130万円
- 袋井宿開設400年祭記念準備事業…………… 50万円

【その他】

- 高南小学校学区再編事業《教室改修ほか》… 3億1400万円
- 豊沢地区コミュニティ施設整備事業…………… 1億2300万円
- 三川市営墓地公園整備事業…………… 270万円
- 農地・水保全管理交付金…………… 3120万円

【生涯にわたる“健康づくり”】

- 家庭で楽しむスポーツ推進事業…………… 160万円
- スローエアロビクス普及事業…………… 83万円
- すまいるプログラム《糖尿病予防事業》…………… 360万円
- ウォーキング普及事業…………… 93万円
- 中東遠総合医療センター建設負担金…………… 3億4000万円
- 現袋井病院の利活用整備…………… 4700万円

【新たな活力を生み出す“産業創造”】

- 「新東名」利活用調査事業…………… 250万円
- 6次産業化促進支援事業…………… 230万円
- 袋井駅新駅舎建設《南北自由通路》…………… 4億2100万円
- 耕作放棄地対策事業…………… 320万円
- 産学官連携推進事業《放射線測定》…………… 1330万円

【自然の恵みを活かす“新エネルギー促進”】

- サイクルタウン研究事業…………… 50万円
- 新エネルギー施策推進事業《太陽光発電ほか》… 3800万円
- 地域資源活用エコプロジェクト《菜の花、竹ハダ》… 74万円



新国土軸
新東名開通
記念ウォーキング
(3月25日)

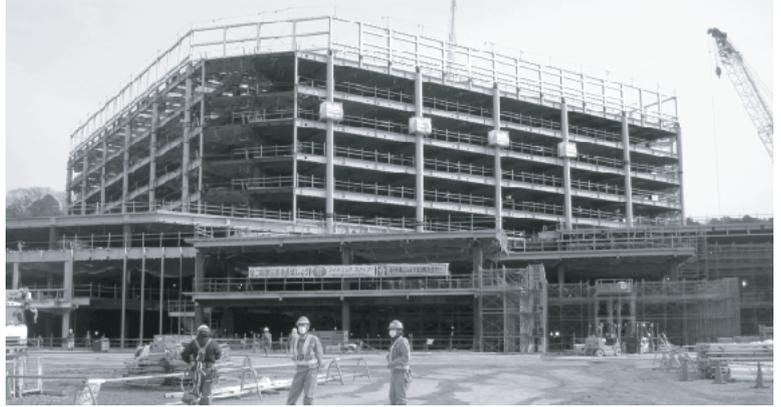


期待される新病院

中東遠総合医療センター 来年5月1日オープン。

当市と掛川市の合同で建設される新病院の正式名称が「中東遠総合医療センター」と決まり、開院の予定も来年5月1日と決定しました。

これに合わせ建設工事の方も急ピッチで進められています。今後の工事の予定では、今年12月中には建物が完成、年明け以降には医療機器の搬入、開院に向けての準備が始まります。



←4階から北東方向を見る ↑建設進む新病院
↓新病院のモデル病室 (撮影はすべて3月19日)

◎期待される新病院の役割

新病院は、中東遠地域の2次救急病院、内科9科、外科10科、その他13科の総合病院として、その役割が期待されています。



中でも、次のア～オは、新病院に期待される診療科目です。

- ア.急性期入院医療の充実
- イ.心筋梗塞や脳出血などの循環器系疾患の拠点病院
- ウ.がん治療の充実
- エ.糖尿病の治療及び教育
- オ.地域に不足する産科、小児科の充実

◎最新鋭の医療機器を導入

新病院には、がん治療の最先端を行く医療機械が導入されます。「放射線治療システム(リニアック)」と「PET/CT装置」というがん治療の高度な医療機械です。



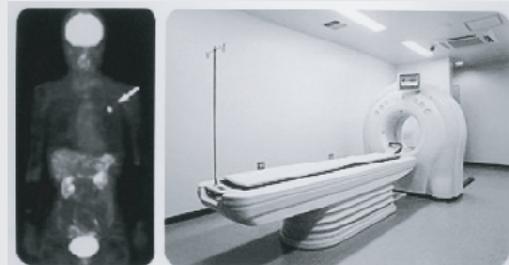
最先端の脳外科治療を説明する市橋医師(3/18月見の里)



【リニアック】

放射線照射で悪性腫瘍を抑制、死滅させることが出来る医療器械。近年はピンポイントで放射線を照射し、正常な組織の破損を抑えながら治療が出来るようになった。

←リニアック イメージ写真
※実際に導入されるものとは異なります。



【PET/CT装置】

体内に特殊な薬剤を注入して悪性腫瘍を発見する診断装置。細胞の動きを画像で見ることが可能で、微細ながん細胞や、発生の履歴も確認でき、治療に役立つ。

↑PET/CT(器械と写し出される画像) イメージ写真
※実際に導入されるものとは異なります。

■新病院へのアクセス

新病院では、患者、一般来客用として730台の駐車スペースが用意されますが、運転免許を持たない方などの交通手段を確保するため、3コースの自主運行バスを走らせる計画をしています。

- ①月見の里発路線 (三川公民館発便を含む)
- ②浅羽支所発路線 (西同笠発便を含む)
- ③袋井駅発路線

3コースともいずれも、乗車料金は片道200円、乗車時間は30分以内に到着するよう計画しています。

歴史的建造物の保存 「登録有形文化財」制度の活用

質問 当市には神社仏閣を中心に多くの歴史的建造物が残っている。これを保存し活用することは、まちづくりに重要と思うが、どのように進めているか。また登録有形文化財制度を活用することも重要と思うが、検討されているか。

回答 歴史的建造物を残しておくことは、市民の郷土への愛着や誇りにつながり、また貴重な地域資源としても活用ができると考える。可睡斎の瑞龍閣、東司については、登録有形文化財としての基準を満たしていれば、所有者の意向を踏まえ推挙して行きたい。



↑可睡斎の瑞龍閣

文化財登録制度とは、平成8年に文化庁が制定した制度。50年以上経過した歴史的建造物のうち、一定の評価を得たものを文化財として登録し、届出制というゆるやかな規制で保存と活用が図られるようになっていきます。これまでに全

国で登録された建造物の数は8834件、昨年は147件が追加され、県下では浜松市の上水道施設群など3件が登録されました。市内では1件、天竜浜名湖鉄道の鉄橋が登録有形文化財になっています。

久能地区の地域整備

質問 過去に久能地区では、区画整理事業が進められたが、10年以上中断したままになっている。狭隘道路の拡幅や排水対策など地域には課題が残されており、今後の整備について方針をどのように考えているか。

回答 久能地区の区画整理事業は、同意率73.5%で事業の完成には至らなかった。その後、山科村松線、東通久能線など幾つかの都市計画道路の整備は進んだが、まちづくりの課題が解決したとは考えていない。市は専門職員を派遣して支援することも出来るので、地域でどのような整備が必要か議論し、共有化していただくことが大切と考えている。



●12月議会での一般質問

久野城址の整備と活用

質問 久野城址公園の芝生や樹木の手入れは行き届いているか。城址のシンボルともなる高やぐらの建設を進める考えはあるか。

回答 作業時期を工夫したり、利用者の多い場所については除草回数を増やして行きたい。建造物については史実を確認しつつ、どのような復元が適切なのかを含め検討したい。

アジア諸国との地域外交

質問 アジア諸国との文化・経済交流が地域レベルでも広がっている。市の対応はどうか。

回答 アジアの成長を取り込むことは重要であり、商工会議所などとも連携して支援して行きたい。国際交流協会ではベトナム訪問を検討しているが、企画が実現すれば市長としても訪問を考えたい。

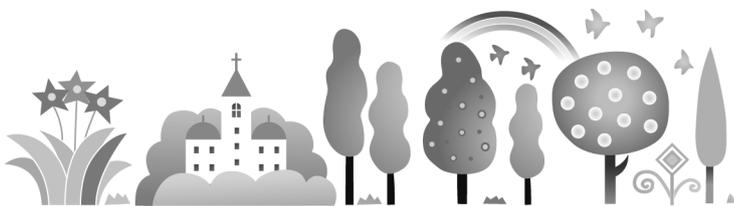
PPS（特定規模電気事業者）との契約の検討は

質問 電力自由化の制度によって公共施設の電気料金を節約する自治体があるが、当市での検討は。

回答 現在は電力需給が逼迫しているため、経費の節約効果はほとんどない。電力事情について情報を収集しながら準備して行きたい。

☺みんなの力で住み良いまちをつくろう

まちがどウオッチング



「自転車歩行者道」が完成

県道袋井春野線、袋井商業高校西側の歩道に「自転車歩行者道」が約500mにわたって整備されました。近年、歩行者と自転車の交通事故が社会問題になっています。今回の整備は、歩道の中に自転車走行帯を設け、通行帯を区分することで事故を減らそうとするものです。このような「自転車歩行者道」の整備は、当市では初めてのケースとなります。

整備された「自転車歩行者道」(3月)→



認可保育園「袋井あそび学園」が開園

本市で12番目の認可保育園となる「袋井あそび学園」が4月に市内久能地区に開園しました。受入れ定員は120名で、市内では最大規模の保育園となります。園は本社を浜松市におく(株)あそび学園が経営、右脳教育という特色ある幼児教育を取入れていることでも知られています。施設の規模は敷地総面積約8000m²と広く、園舎は平屋建てで延べ床面積約2000m²、屋外運動場、屋内プールなども設備されています。

→4月開園した「袋井あそび学園」



順天堂大学、可睡斎「活人剣」復元で来訪

順天堂大学の関係者が、可睡斎にある石碑「活人剣」を復元するため相談に来られました。この石碑は、順天堂大学第3代堂主・佐藤進に關係する石碑で、奥の院の近くに建立されています。残念ながら先端の剣の部分がか戦時の供出で無くなっており、建立の謂れを知る人も少なくなっています。しかし、この石碑は高村光雲が建設にかかわり、日清戦争の歴史を知る上でも貴重な歴史文化財となっています。

→石碑を見る順天堂大学の一行(2月24日)



◎活人剣とは 日清戦争で講和交渉(下関条約)が進められている最中、来日していた清朝の全権大使・李鴻章は暴漢に狙撃され重傷を負った。この時、治療にあたったのが軍医総監であり、順天堂大学の第3代堂主となる佐藤進博士である。博士は明治に最初に海外留学し、ベルリン大学でアジア人として初めて学位を取得した当時最先端を行く医師である。博士の懸命な治療で李鴻章の命は救われ、日本は国際的な非難を免れることになる。

石碑には李鴻章から贈られた「妙手回春」という中国で医師を称える最大級の賛辞が刻まれている。また大内青巒から、国を救った医者という意味で「国手」という敬称の文字が刻まれている。「活人剣」の謂れは、李鴻章が佐藤博士の上げていた剣についてその意味を問うたのに対し、「剣は人を殺めるものではなく、人を活かすものである」と禅の教えで説明したことによると言う。



理美容総合アジア国際大会が開催

整髪や美容の技能を競う理容美容総合アジア国際大会が、3月12日エコパアリーナで開催されました。この大会は、中部競技大会30回記念として開催されたもので、国内はもとより韓国、台湾、ベトナムからも選手が参加しました。理容美容の世界は、このところアジア各国でも関心が高く、進んだ日本の理美容への関心が高まっています。

←アジア各国の選手の熱気に包まれた会場